

秩父宮記念市民会館基本方針・コンセプト

「つながる・はぐくむ・とどける」

～Culture Collaboration Box～

ち (Chi) …Culture (文化)
ち (Chi) …Collaboration (連携・協働)
ぶ (Bu) …Box (箱)



<つながる>

～誰もが集い、交流が生まれる～

市民をはじめとする多くの人々が、秩父宮記念市民会館に集うことにより、新たな交流を生み出す。

～文化を通じて、世代を越えてつながる～

秩父宮記念市民会館での様々な取り組みを通じて、世代を越えてつながる機会をつくりだす。

<はぐくむ>

～次世代を担う人材を育てる～

子どもをはじめとする若い世代への様々なアプローチを通じて、秩父宮記念市民会館と秩父市の文化を担う次世代の人材を育成する。

～新たな文化芸術を創りだす～

市民よる文化活動を支援し、連携を図ることにより、秩父宮記念市民会館を拠点に新たな文化芸術を創りだす。

<とどける>

～地域ならではの文化資源を引き継ぐ～

これまで培われてきた地域の文化資源を活かし、様々な事業を実施することにより、秩父宮記念市民会館を拠点に子どもたちにその活動と伝統を引き継ぐ。

～秩父の新しい文化を発信する～

多くの人々との出会いと交流を通じて、創りだされた新たな文化芸術を市内外に届け、秩父宮記念市民会館から新たな文化を創造し、発信する。